

事業概要書（案）

注：記載の内容は令和7年7月時点での検討内容であり、未確定の情報が含まれています。

1 事業概要

相模原市営斎場（以下、「本施設」という。）は供用開始から30年以上が経過し、施設及び設備の老朽化が進んでいます。また、高齢者人口の増加に伴う死亡者数の増加への対応が求められています。このような状況を踏まえ、本事業では、主要設備である火葬炉設備の更新を含む長寿命化改修工事を実施するとともに、改修工事と並行して施設の維持管理・運営を行うことを予定しております。

また、本事業は、民間ノウハウを活用し、財政負担の縮減と施設の機能や運営等において効率的かつ質の高い公共サービスの提供を目指し、設計・改修、維持管理・運営業務を包括的に実施するD B O方式で実施することを予定しております。

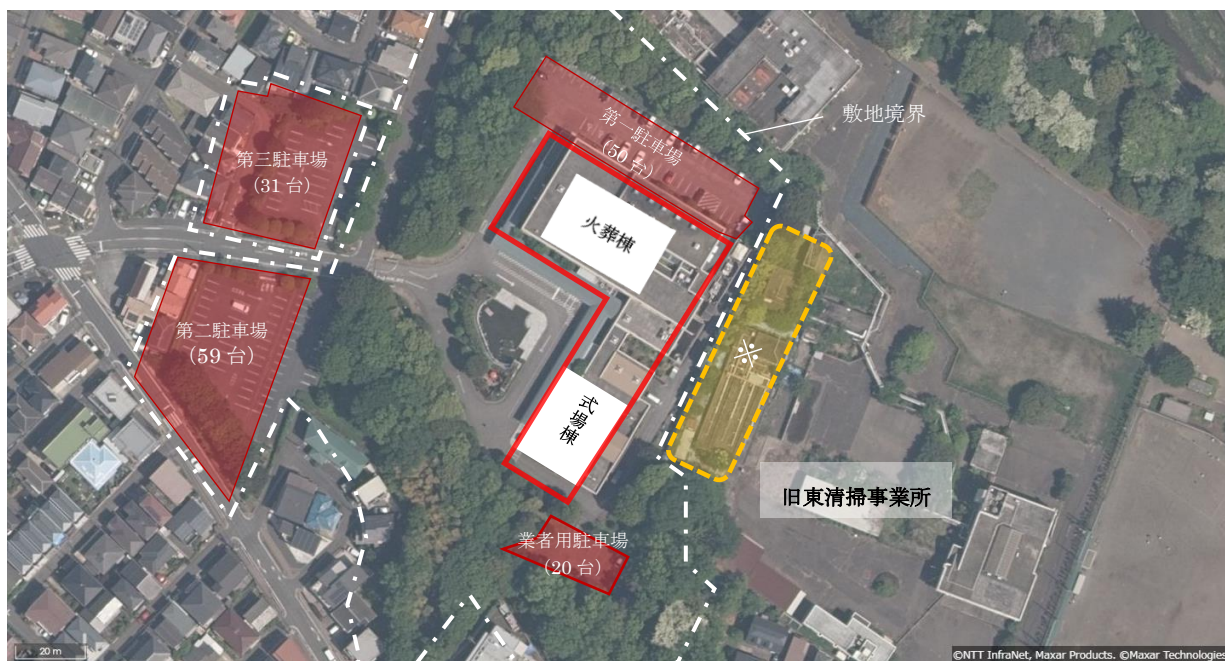
2 施設位置図

本施設の位置は下記のとおりです。JR古淵駅が最寄り駅となり、JR古淵駅から南東に約900メートルに位置しています。



出典：NTT 空間情報

図 施設立地図



出典：NTT 空間情報

図 施設配置図

※工事車両動線や資材置場等として、隣接する旧東清掃事業所敷地の一部（黄色点線囲み箇所付近、約 0.3ha）を使用することが可能です。

3 現施設の概要

現施設の施設概要は以下の通りです。

名称	相模原市営斎場				
所在地	神奈川県相模原市南区古淵 5-26-1				
供用開始	平成 4 年 10 月				
規模	敷地面積:約 22,617 m ² 建築面積:約 2,942 m ² 延床面積:約 4,256 m ²				
建物構造	鉄筋コンクリート造(地上 2 階・地下 1 階)				
主要施設	火葬炉施設 火葬炉 11 基、(一般用 10 基、胎児炉 1 基)、告別ホール 3 か所、収骨室 3 室 葬儀施設 大式場 (100 名用、控室あり) 小式場 (70 名用、控室あり) 待合施設 待合室 12 室(40 名用 2 室、20 名用 10 室) 待合ロビー、売店、更衣・授乳コーナー 霊安室 1 室 (保冷库 4 基) 駐車場 約 140 台 (第 1 駐車場 50 台※マイクロバス用 7 台含む、第 2 駐車場 59 台、第 3 駐車場 31 台) その他、式場棟南側に業者用駐車場 20 台分のスペースあり。				
営業日数等	開場日数 360 日 (令和 6 年度) 休場日 1 月 1 日～ 3 日、市長又は指定管理者が定める日 (年 2 日程度) 休炉日 月 1 回 開場時間 8:30～17:00 ※通夜のある日は 8:30～21:00 の運用				
使用料 (内訳)	区分		単位	市内住民	市外住民
	火葬炉	12歳以上	1体	6,000円	54,000円
		12歳未満	1体	4,000円	36,000円
		死胎	1胎	2,400円	21,600円
		改葬	1件	2,400円	21,600円
		身体の一部	1件	2,400円	21,600円
	大式場	通夜・告別式	1 回	50,000円	75,000円
	小式場	通夜・告別式	1 回	40,000円	60,000円
	霊安室		1体24時間あたり	3,000円	5,000円
利用実績 (3 年度分)	項目	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	
	火葬炉利用件数(件)	7,171	7,860	8,081	
	火葬炉使用料(千円)	51,826	62,031	61,866	
	大式場貸館率 (%)	96.8	95.7	94.5	
	小式場貸館率 (%)	99.1	98.0	97.7	
	霊安室貸館率 (%)	73.9	70.2	70.5	

4 現施設の利用状況

火葬炉等及びその他機能の利用状況は以下の通りです。

■ 火葬炉の利用状況
炉数
火葬炉 10 基、胎児炉 1 基（胞衣炉 1 基もあるが、現在は稼働を停止している）
休炉日
火葬炉を稼働しない日は 1 年度当たり 17 日間であり、内訳は下記の通り 各月の第 3 友引日の休炉日（12 日間） 1 月 1 日から 3 日までの休場日（3 日間） 5 月、10 月の休炉日の前日に設けた休場日（2 日間）
利用時間
午前 9 時 30 分から午後 5 時まで（相模原市営斎場条例では、午前 9 時からと規定しているが、待合室の利用時間も午前 9 時からと規定しているため、火葬炉の利用時間（死体の火葬）は 9 時 30 分からとしている）
予約枠設定
<平成 26 年 1 月から令和 5 年 3 月までの予約枠（死体）> 友引日以外の日は、22 件/日を基本に設定 休炉日以外の友引日は、13 件/日を基本に設定 <令和 5 年 4 月以降の予約枠（死体）> 友引日以外の日は、25 件/日を基本に設定 休炉日以外の友引日は、18 件/日を基本に設定 ※その他、現指定管理者による企画提案として夕方に会葬者なし枠を 1 日 2 枠設定している。
■ その他機能の利用状況
大式場・小式場
・大式場最大 100 席、小式場最大 70 席 ・利用時間は、当日の午後 3 時から翌日の午後 2 時 30 分まで ・予約枠は、当日の午後 3 時から翌日の午後 2 時 30 分までを 1 つの予約枠とし、予約枠が終了する日が火葬のできない日（休炉日、休場日）となる場合は、式場の予約枠は設定しない。※例外的に 1 月 3 日の午後 3 時から 4 日の午後 2 時 30 分の予約枠は、3 日は休場日のため通夜としては利用できないが、4 日の告別式としては利用できるとしている。
霊安室
・保冷库 4 基 ・利用できない日・時間がないため、当該月の日数に 4（保冷库）を乗じた値が予約枠となる。ただし、休場日の搬入・搬出は不可としている。

5 施設計画条件及び長寿命化改修内容

本施設の長寿命化改修にあたっての主な施設計画条件および最低限実施すべき改修内容は以下の通りです。

主な改修内容	・火葬炉設備の更新 ・火葬受け入れ件数を増やすための炉前空間のレイアウト変更およびレイアウト変更に伴う設備改修 ・近年の火葬ニーズを踏まえた小規模火葬に対応した施設計画 ・その他機能拡充（更衣室・トイレ等の増設、式場控室の洋室化等） ・建物・設備の長寿命化改修（施設の老朽化に伴い、施設を安全に利用し続けるためにも老朽化状況の改善改修を行う。相模原市一般公共建築物長寿命化計画の考えより、今回の長寿命化改修実施後、20年後の中規模改修工事まで継続利用できる施設計画とする。）
増改築について	・増築は不可である。 ・仮設（仮設火葬炉棟）は、約 800 m²まで建設可能であるが、既存建物と物理的につなげることは不可である。
火葬炉数	・既存の炉は全て更新することとする。 ・相模原市墓地等の経営の許可等に関する条例に基づき、更新後の火葬炉については下記の可能性がある。 1) 人体炉 10 炉と小型胎児炉 1 炉（現状と同じ） 2) 人体炉 10 炉のみ
改修工事中の予約枠	・工事期間中も、現在と同様、年間約 8,300 件の予約枠は確保する。 ・冬季の火葬需要への対策を講じる。 ・極力工事のための休場はしないものとし、原則令和 5 年度の休場・休炉日数と同じ（休場 5 日、休炉 12 日）とするが、主要インフラ改修などのためやむを得ない場合には運営への影響が小さい時期に数日程度は想定。
改修後の目標予約枠	・年間 10,000 件の予約枠を確保すること。 - そのために、30 件/日の火葬が可能な計画とする。（現在の運用状況を踏まえると、目標とする 30 件/日の火葬件数に対応するためには、出来る限り会葬者の待機時間を減らす必要があり、焼骨確認に関しての運用の変更も検討する） ・冬季の火葬需要への対策を講じる。
駐車場台数	・相模原市墓地等の経営の許可等に関する条例施行規則に基づき、火葬場の構造設備基準として、敷地内に火葬炉 1 炉あたり 10 台の確保が必要（10 炉の場合で 100 台の確保が必要）である。

6 本事業の事業手法と事業範囲

本事業において想定する事業方式と事業範囲は以下の通りです。

事業方式		D B O 方式：設計と建設、維持管理及び運営等を一括で発注する方式	
支払形態		サービス購入型	
事業スケジュール		設計・改修期間	4 年
		維持管理・運営期間	18 年（改修期間（3 年）と並行して、維持管理・運営を実施）
民間事業者の業務範囲	設計業務・改修業務	・事前調査業務 ・基本設計業務 ・実施設計業務 ・環境保全対策業務 ・建築改修業務 ・火葬炉更新業務 ・備品等設置業務 ・その他関連業務（各種許認可、必要な調査等）	
	工事監理業務	・工事監理業務	
	開業準備業務	・稼働準備業務	
	運営業務	・斎場全般の運営業務 ・予約受付業務 ・公金徴収業務 ・利用者受付業務 ・告別業務 ・火葬／炉前業務 ・火葬炉運転業務 ・収骨業務 ・待合室業務 ・残骨灰等処理 ・物品販売／自動販売機等運営業務 ・その他必要な関連業務	
	維持管理業務	・総合管理業務（受付対応、総合案内、広報、庶務等） ・施設運営業務（各導入機能の運営業務） ・建築物維持管理業務 ・建築設備保守管理業務	

		・火葬炉保守管理業務 ・清掃業務 ・警備・保安業務 ・環境衛生管理業務 ・樹木等維持管理業務 ・事業期間終了時の引継ぎ業務 ・修繕・更新業務 ・その他必要な関連業務
--	--	---

7 今後のスケジュール

本事業の今後のスケジュールは以下を想定しています。

■事業スケジュール

	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度
設計・工事			設計・工事期間：約4年				
運営	現指定管理者による実施			DBO事業者による運営			

■公募スケジュール

日程	内容
令和7年11月頃	実施方針及び要求水準書（案）の公表
令和7年12月頃	施設見学（第1回） 実施方針及び要求水準書（案）に関する質問・意見の受付
令和8年1月頃	官民対話②
令和8年2月頃	実施方針及び要求水準書（案）に関する質問・意見の回答公表
令和8年4月頃	入札公告 施設見学（第2回）
令和8年5月頃	募集要項等に関する質問受付 募集要項等に関する質問の回答公表
令和8年6月頃	参加表明書の受付
令和8年7月頃	官民対話③
令和8年8月頃	提案書の受付
令和8年9月頃	官民対話④
令和8年10月頃	落札者の決定
令和8年11月頃	審査講評の公表
令和8年12月頃	仮契約の締結
令和9年3月頃	本契約の締結